

## 陶芸チームの紹介

# 陶芸チーム 活動内容

陶芸チームは、小学校5年生から中学校2年生までが、山田和俊先生のご指導のもと、土をこね、成形し、それを焼き上げ、作品として完成させる体験をし、「ものづくり」の難しさ、大変さ、そして完成した時の感動と「なぜ?なぜ?」の心を育てていきます。

わくわくワールドには、ロクロ体験コーナーをもうけ「ものづくり」の楽しさも味わって頂きました。



なぜっ子とボランティアで作った記念のパネル



なぜっ子の作品



いろんな所へも見学!

瀬戸蔵ミュージアムの見学



常滑やきもの散歩道と新美南吉記念館見学



## 陶芸の基礎工程

### 土ねり・成形・仕上げ

家族からの注文の皿や湯のみなど  
思い思いにつくる



### 素焼き

作品が割れないように、  
窯の外からゆっくり焼きだす



### 絵付け・くすりかけ

絵柄を器に、大胆に、そして  
繊細に描いていく



### 本焼き・作品完成・反省

どんな作品に焼きあがるかな?  
窯のふた開けが楽しみです!



## なぜっ子の声

私は物をつくるのが大好きなので、陶芸に応募しました。作品を焼く窯から全て自分達で作りました。窯に火をたく時は、とても熱くて大変だけれど、先生やボランティアの方々  
が本当に親切なので、作品作りもとてもおもしろいし、最高のチームだと思います! マキ割りだって、もうみんなベテランです。  
〔中1 女〕

ろくろに興味があったので陶芸チームに入りました。今は5割くらいボランティアの方に手伝ってもらっていますが、ふちを丁寧に成形できるようになりたいです。  
〔小6・男〕

私は、何かをつくるのが大好きなので、今回は陶芸にチャレンジしようと思い応募しました。初めて白土でお皿をつくった時は、形がなかなかできなくて大変でした。でも今は友達もできたし、ちゃんとした形のお皿が作れるようになり、とても楽しくやっています! ボランティアの方や先生のおかげでここまで上手になれたので、これからも感謝しながら一生懸命やりたいです。  
〔小6 女〕

## なぜボラの声

定年後、山田先生のもとで陶芸を学び、社会貢献につながればと陶芸チームのボランティアをしています。子供たちの成長には目をみはるものがあります。技はもちろん、心がとても良くなっている。今後も、夢をもって学んでもらいたいですね。